

2023年度 JATS フェローシップ 募集要項

1. 趣旨

日本胸部外科学会では、American Association for Thoracic Surgery (AATS) , European Association for Cardio-Thoracic Surgery (EACTS)、及び European Society of Thoracic Surgeons (ESTS) の後援のもとに、胸部外科関連領域の医療機器企業からの支援を得て、学会会員が海外施設において手術治療と周術期管理の見学、経験豊かなエキスパートとのディスカッションを通して、胸部外科領域（心臓血管外科、呼吸器外科、食道外科）治療の最先端医療を修得する場合の渡航費、ならびに、滞在費の一部を補助するために海外留学助成を行います。

2. フェローシッププログラムの概要

JATS フェローシップでは、1～3 カ月間にわたり、海外における優れた施設での実地研修を通して、様々な領域の胸部外科医療に関する教育的な機会を提供します。受け入れ機関の指導医は、AATS、EACTS、ESTS から推薦されたそれぞれの学会の会員であり、教育的活動に優れた実績を有する外科医を予定しています。選考されたフェローは、外科医としての自身の発展はもとより、将来の日本胸部外科学会における積極的な活動と、それぞれの領域におけるリーダーシップの涵養が期待されます。

留学開始時期は、原則としていずれも2023年4月から2024年3月までとしています。各助成対象者の留学期間は、それぞれの受け入れ機関との調整の上、最終的に決定されることとなります。留学先は、北米もしくは欧州地域となります。(※1)

選考人数は毎年度、心臓血管外科領域2名、呼吸器外科領域または食道外科領域2名(予定)とし、1人100万円程度の助成金を授与します。(※2)

尚、COVID-19禍の影響により留学時期の大幅な遅延が危惧されますが、留学が達成されるまでは権利が保持されることを申し添えます。

※1 JATS/AATS Foundation Fellowship で選出された場合には北米のみ

※2 研修期間は原則として3ヶ月とし、期間が短くなれば助成金の減額もあり得ます。長期留学の一部費用としてフェローシップの助成金を使用することは認められません。また、一度フェローとして助成金を受け取られた方が、二度目のフェローとして再申請することは認められません。

3. 応募資格

申請者は以下の要件を充たすことが求められます。

1. 応募時点で本学会の専門医会員であり、会費を完納していること
2. 外科専門医であること
3. 心臓血管外科専門医、呼吸器外科専門医、消化器外科専門医(または食道外科専門医)のいずれかであること
4. 2023年3月31日時点で年齢が45歳未満であること
5. 所属施設の修練指導医からの推薦を得られること
6. 英語資格試験(TOEFL、TOEIC、IELTS等)の受験歴があること

* 留学経験がある方も申請可能ですが、未経験の学会会員にも広く海外研修の機会を提供するという観点から、留学経験の有無が審査に勘案される場合があります。

4. 応募方法

以下の申請書類を揃えて、**2022年12月1日(木)(必着)まで**に日本胸部外科学会フェローシップ係宛てまで郵送してください。

書類の到着は原則自己管理としますので、追跡番号や記録付きの方法でご送付下さい。

1. 申請書 [書式は別途規定]
2. 履歴書 [日本語で記載のもの・様式自由]
3. 履歴書 [英語で記載のもの・様式自由]
4. 業績論文複写 [主要論文 10 編以内 (共著含む)]
5. 所属施設の修練指導医からの推薦書 [様式自由]
6. 外科専門医認定証の複写
7. 心臓血管外科専門医、呼吸器外科専門医、消化器外科専門医 (または食道外科専門医)のうち、取得しているすべての認定証の複写
8. 英語資格試験のスコアの複写 (TOEFL、TOEIC、IELTS 等)

【重要】送付された書類は後日スキャンをして取り込みますので A4 片面印刷の上、ホチキス留めをせずに順番に並べて提出して下さい

送付先：〒112-0004 東京都文京区後楽 2-3-27 テラル後楽ビル 1 階
日本胸部外科学会 フェローシップ係

5. 選考方法および発表

国際委員会に設置される JATS フェロー選考委員会において選考し、日本胸部外科学会理事会で決定します。2023 年 2 月末に選考結果を通知する予定です。

なお、助成対象者には 2023 年 10 月開催の第 76 回日本胸部外科学会定期学術集会にて行う表彰式に出席いただきます。(* 留学期間中の場合を除く。)

6. 海外研修成果報告等

研修終了時には所定の報告書 (日本語記載・書式有) と、留学施設から発行された修了証書 (書式自由) を提出していただきます。帰国後は日本胸部外科学会定期学術集会にて報告、また、Newsletter 等に執筆をしていただきます。

7. 2023 年度 JATS/AATS Foundation Fellowship への同時申請を希望する方

2023 年度 JATS/AATS Foundation Fellowship は諸般の事情により 2023 年 4 月の募集へ延期されました。今期、JATS フェローシップと同時申請することはできません。

8. お問い合わせ先

日本胸部外科学会 国際委員会

E-mail : jatskokusai-tanto@umin.ac.jp

※お問い合わせはメールに限らせていただきます